



あいさつ

新藤信夫

日頃より議員活動に対し皆様からご支援とご協力を賜り心から感謝申し上げます。皆様からの応援を頂き、先の統一地方選挙で2期目の当選を果たさせて頂き、皆様からのご期待とご要望にお応えすべく新たな気持ちで日々の課題に取り組んでおります。

今年の選挙では、地方議会においても国会においても自民党に対する強烈な逆風が吹き荒れ、ご支援頂いた皆様にはたいへん申し訳なく思っております。

この選挙の結果を真摯に受け止め、今期も誠心誠意市政に取り組んでまいれる所存であります。引き続き皆様のご支援ご協力をお願いいたします。



山岡陽子参議院副議長にむれ国会と地方議会について話を聞きました。

鉄道博物館がオープン

東京・秋葉原にあった交通博物館が、はるばるさいたま市に「鉄道博物館」として移転、10月14日(日)にオープンしました。日本中の鉄道ファン「鉄ちゃん」、「鉄子」が泣いて喜ぶ鉄道マニアの聖地となることは間違いありません。

オープン当日の鉄道博物館前には前日の朝から並んだ人も含めて約2,000人が列を作り、全国からカメラを手にした鉄道ファンがどっと押し寄せ、開場から1時間で満員止まり、3・4時間待ちの末、午後5時30分までの入場時間までに見学できたのは約9,400人という異常な人気となりました。

この博物館は、大宮区大成町3丁目のJR在来線高崎・川越線と東北・上野越前線幹線の間のJR敷地に建てられた42,000㎡、3階まで吹き抜けの大空間を有する広大な建物で、大宮市時代から積み立てられた鉄道博物館建設基金25億円を加えて、総工費124億円をかけて、JR東日本創立20周年事業のメインプロジェクトとして開設されました。

館内は、エントランス、ヒストリー、パーク、ライニング、コレクションの各ゾーンとノースウイ



35車種の車輦が並ぶヒストリーゾーン

ングの計6つのエリアで構成され、それぞれ工夫を凝らした展示により、日本の鉄道の歴史やしくみを体験できます。

中でも見応えのあるのは、ヒストリーゾーンで、最初に重要文化財で鉄道創設時に新橋ー横濱間を走った英国製の1号機関車が出迎えてくれるのを始め、北海道開拓で活躍した弁慶号から東北・上信越の最新鋭列車まで35種もの実物車輦が展示されていて、客席や運転席、さらには車輦の間を縫って見学できます。

また、屋外のパークゾーンには「ミニ運転列車」があり、本線300mのコースで、参加者が人気車輦を模した定員3名の小型車輦に乗り、ATC等の本物の信号保安システムに従って運転し、運行システムの安全性や正確さを体験的に学べます。

また、エントランスゾーンのシミュレータホールには、世界でも初めてのD51蒸気機関車の運転席が復元されており、模擬石炭による蒸気や蒸気機関車特有のゆれなどの運転気分を漏らさずゲーム感覚で体験できます。

さらに、鉄道模型マニアにとって肝心の、



参加者が運転して、運行の安全性等を体験する「ミニ運転列車」



本物のレールと輪軸を展示



世界でも初の試みとなった本格的な蒸気機関車シミュレータの内部(要予約)



大人気の模型鉄道ジオラマ



鉄道博物館に隣接するニューシャトル鉄道博物館(大成)にはみやげ物の売店も出て、さいたま市のマスコットとなったヌウの帽子をかぶった、おねえさんも、忙しそうに働いていました。



オープンセレモニーで、テープカットをする、女優の古永小百合さん

また、エントランスゾーンのシミュレータホールには、世界でも初めてのD51蒸気機関車の運転席が復元されており、模擬石炭による蒸気や蒸気機関車特有のゆれなどの運転気分を漏らさずゲーム感覚で体験できます。

さらに、鉄道模型マニアにとって肝心の、この日のオープンセレモニーでは埼玉県知事、さいたま市長らによってテープカットが行われ、その後のあいさつでは、「貴婦人C57」にちなんで特別参加した「昭和の貴婦人」女優の古永小百合さんがあいさつ「鉄道は環境にやさしい乗り物、未来に大切にしていきたい乗り物、未来に大切にしていきたい乗り物です。」とこれからの鉄道の存在意義を語り集まった鉄ちゃん達の賞賛を浴びていました。

鉄道博物館の目標入館者数は年間100万人としていますが、11月に入ってからも土、日は1万人を超える入場者数を記録し平日でも5千人程度の入場者があり、混雑が続いています。大宮区等近くの方は、来年に入って少し空いた頃に行くといいのではないのでしょうか。若いも若きも是非一度は見ておいた方がよい施設であることは言うまでもありません。

子育て支援事業の拡充と創設

さいたま市の合計特殊出生率は、全国、埼玉県の平均より低く、人口を維持するのに必要な水準を大幅に下回っており、さらに近年、低下傾向を示しています。急速な少子化は、労働力人口の減少、高齢化比率の上昇や現役世代の負担の増大などを通じ、地域社会の活力の低下、子どもの健全な成長への悪影響を及ぼすとともに、ひいては経済社会の減速に及ぶことは明らかです。

このような状況の中、さいたま市においても少子化対策に視点を置いた施策の充実・強化が求められています。

近年の出生率の低下の主な要因は、育児の負担感、仕事と子育ての両立の負担感のほか、子育ての経済的負担感が増大していることにより、晩婚化、未婚化が上昇しているためであると考えられます。

さいたま市では、子育ての負担感、並びに仕事と子育ての両立の負担感の軽減を図るための施策として0歳児保育、延長保育、学童保育等すでに積極的に展開されていますが、経済的な支援についてはさらに検討の余地があるのではないかと考えられます。

また、婚姻数や出生数を直ちに増加させることは個人のプライバシーに関することで難しいものですが、少なくとも授かった新たな生命、そして誕生した子どもの健康と命を守るための支援策の充実・強化は、直ちに対応でき、少子化対策として実効性があるものと考えられます。

このような観点から、①現在実施している、「妊婦健康診査」の公費負担回数(現状は2回)の拡充を図ること。②現在、福祉的施策として実施している乳幼児医療費支給事業はこの際廃止し、少子化対策の観点から新たに所得制限を設けず、対象年齢も拡充した医療費の助成制度を創設することを来年度(平成20年度)実施を目標として検討を進めています。

子供は地域の宝であることは、誰も異論のあるところではないはずですが、あれば全ての子供を区別することなく育てることは、地域の責務と考えます。この観点からすれば対象年齢を拡充し、全ての子供達を対象とした医療費助成制度を創設することは必要なことであり、重要な施策であると考えています。

さいたま市議会与党としては、「子育てするならさいたま市」にふさわしい、医療費制度の拡大を行政当局に要望して来ましたが、そして、とりあえずは、予算執行可能な範囲で来年度から実施(下表2)すべく12月議会で条例化することとなりました。

来年度は、所得制限を撤廃した上で、就学前、児童の医療費完全無料化さらに、小中学生の入院費無料化まで実施される予定であるが、小中学生の通院費も無料化の方向で、来年度以降も力を注ぐことにしています。

条例(案)概要

(1)妊婦健康診査費助成

妊婦健康診査の公費負担を現在の2回から5回に拡大し、母体と胎児の健康確保、並びにかかりつけ医を持つことを促進し、授かった新たな生命が安全・安心に誕生を迎えることにつなげる。

項目	現行	新制度
妊婦一般健康診査	2回	5回
超音波検査(分娩予定日に35歳以上の妊婦)	1回	1回
HIV抗体検査(母子感染防止事業)	1回	1回

(2)子育て支援医療費助成

- 現行のさいたま市乳幼児医療費支給条例は廃止する。
- 小学校就学前の通院、入院にかかる医療費の一部負担金等及び中学校卒業までの入院にかかる医療費の一部負担金等について、所得制限を設けず助成する。

助成内容	対象年齢	新制度			
		就学前	小学生	中学生	
入院(一部負担金の額に食事療養費等額の2分の1を加算)		○	○	○	
通院(一部負担金の額)		○	○	—	

乳幼児医療費支給実施状況

(埼玉県内(70市町村)) 保健福祉常任委員会資料(H19.7.18) 平成19年4月1日現在

対象年齢	4歳	5歳	小学校就学前	6歳	7歳	9歳	小学校卒業まで	中学校卒業まで
入院			42		1		13	14
通院	3	1	46	2		1	15	2

・入院年齢を中学校卒業まで拡大している8市6町。
川越市、熊谷市、行田市、秩父市(巨瀬村地区のみ)、東松山市、浦和市、草加市、久喜市、嵐山町、小川町、ときがわ町、川島町、吉見町、寄居町

大宮駅東口駅前広場の改修工事が始まる

大宮駅東口駅前広場の改修工事が発注され、暫定改修ではあるものの歩行者分離のための改修工事が1月から本格的に始まります。東口駅前広場は朝夕のラッシュ時には高島屋前のバス降車場でおいた通勤通学者が広場の真ん中(自動車通行部)を歩いて横断しタクシー乗車場のある中央口に入り、車と人が入り乱れて通行する状況が続いて来ましたが、これを解消するための改修工事が発注され、いよいよ年明けから着工の運びとなりました。この改良については私も以前から一般質問でも取り上げ、市長選挙では市長に東口中央口に街頭演説もかねて立ち上がり、つぶさにその状況を見聞してもらって、実現のはこびとなりました。改良の内容は、駅ビルに沿った位置にはバスの乗降車場、広場の中央にタクシープール、高島屋前の歩道の延長線上に横断歩道と横断帯、南側には一般車の乗降車場を配置した計画となっており、あくまでも現駅前広場の中だけの改修となっています。来年(平成20年)の9月には完成の予定で、そのときには、スムーズな交通体系が確立されることを望むものです。



これを解消するための改修工事が発注され、いよいよ年明けから着工の運びとなりました。この改良については私も以前から一般質問でも取り上げ、市長選挙では市長に東口中央口に街頭演説もかねて立ち上がり、つぶさにその状況を見聞してもらって、実現のはこびとなりました。改良の内容は、駅ビルに沿った位置にはバスの乗降車場、広場の中央にタクシープール、高島屋前の歩道の延長線上に横断歩道と横断帯、南側には一般車の乗降車場を配置した計画となっており、あくまでも現駅前広場の中だけの改修となっています。来年(平成20年)の9月には完成の予定で、そのときには、スムーズな交通体系が確立されることを望むものです。

工事の概要

工事名	大宮駅東口駅前広場現況整備工事
工事費	292,950,000円
工期	平成19年10月5日から平成20年9月30日
施工者	三ツ和・荒木JV

大宮区 (定数6) 投票率48.03%

当	くまがい裕人	6,907票	民主新
当	沢田 力	5,302票	自民現
当	あがつま京子	5,038票	共産現
当	宮沢のりゆき	4,639票	公明新
当	新藤信夫	4,483票	自民現
当	松本敏雄	3,487票	無所属現
	山田ちづこ	2,558票	無所属新
	中神健一	2,554票	自民現
	須田さとる	2,548票	無所属新
	小沢まさやす	1,849票	無所属新
	堺 たけし	1,099票	無所属新

皆様から4,483票の力強いご支援を頂戴しました。

大宮公園サッカー場がリニューアルオープン

平成17年に大宮アルディージャがJ1に昇格したことに合わせて全面改修に入っていた大宮公園サッカー場が「NACK5スタジアム大宮」としてリニューアルオープンしました。大宮サッカー場は昭和39年の東京オリンピックで使用され、このときはチェコスロバキアブラジルが対戦しました(中学2年生の私も観戦しました)。また、昭和54年の第二回ワールドユースの会場となったときには、ティエゴ・マラドーナ(アルゼンチン)が国際デビューを果たした地でもあります。



日本初の由緒あるサッカー専用競技場が、改修前の観客席とピッチが近く、臨場感にあふれる迫力ある試合観戦が楽しめる面影を残し、名称も変えての再スタートとなったわけです。これは、さいたま市が初めて導入したネーミングライツ(命名権)の売却を実施したもので、今後6年間、新名称NACK5(ナックファイブ)スタジアム大宮として運営されます。

11月11日には雨の中これから落しとなる大宮アルディージャと大分トリニータの試合が行われましたが、惜しくも1対2で大宮が敗れてしまいました。しかしこの時のサポーターがオレンジ色に染めたスタンドはすばらしいものでした。

これからもサッカーファンに愛され続けられるスタジアムとして記念すべき対戦がおこなわれることを願うと共に、大宮アルディージャの活躍と、市民の皆様がスタジアムへの来場、そして力強い応援をお願いします。「がんばれ大宮アルディージャ！」

皆様からのご意見

2期目の当選おめでとうございます。新藤議員は、地元への貢献も大きく、道路の補修や福祉に関する手続き等で市役所へのパイプ役として、便利に動いて頂いております。

これからも、市民のために、大いに活躍されることを期待しております。 A.T